

# ボラセンだより

## No. 85

編集・発行  
東金市ボランティア・市民活動センター

〒283-0005

東金市田間三丁目9番地1 ふれあいセンター2階

TEL 0475-52-5198

FAX 0475-52-8227

E-mail [togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp)

HP <http://www.togane-shakyo.jp/>

## つながろう 勇気のタスキ!

### コロナ禍の一次救命処置

十二月十三日(火)災害時や緊急時に自分自身でできる救命法を知っていたかどうかを目的に、東金市赤十字奉仕団救急法指導員の大坪紘子氏、志賀美佐枝氏を講師に迎え実施しました。

参加者は九名。お母さんと一緒に参加の三歳のお子さんから上は七十代まで幅広い年代の参加となりました。

ボラセンから「自助・互助・共助・公助」についての話の後、三角巾を使っての応急処置。初めて三角巾を手にする方も多かったのですが、赤十字奉仕団のメンバーがサポートについてくださったので、頭、膝、脛の止血法、足首の捻挫の固定法、腕の吊り方を効率よく学ぶことができましたようです。

その後、人形を使った心肺蘇生法とAEDの使い方を二人一組になって実習しました。心臓マッサージはかなりの力で押さなければならぬこと、救急隊員が来るまでストップせずにより続けなくてはならないこと、AEDが操作手順を教えてくれることなど、たくさんの方を実習する事ができました。

救急法は一回で終わりではなく、実習を繰り返すことでよりしっかりと自分のものとする事ができるとの事です。ボラセンでも継続的に講座を開催する予定です。



三角巾を使い、頭部の手当!

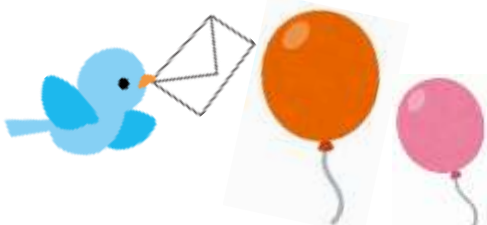


AEDの使い方と心肺蘇生体験!

「ボラセンだより」へのご意見やご感想をぜひお聞かせください。

ボランティア活動の紹介や講座など、皆さまからの原稿もお待ちしております。

感想やおたよりはメールでもOK! です。



### ボランティアセンター説明会

ボランティア活動を行う団体や個人がお互いの活動を知ることや情報共有しやすい環境を作るための交流会と、ボランティア・市民活動センター登録に関する説明会を行います。

日時：4月20日(木)

13時30分～15時

場所：ふれあいセンター

内容：① ボランティアセンター登録やボランティア保険

② 交流会、団体活動紹介

※登録団体・個人へは、後日郵送にて詳細をご案内します。



## ボランティア養成講座のお知らせ

### 「手話でこんにちは！」

聴覚障がいと手話について学びます。

日時：3月4日(土) 13:30~15:30

3月18日(土) 13:30~15:30

※3月11日(土) 14:00~16:00は

(手話サークルでの**体験**)

場所：ふれあいセンター2階栄養指導室

内容：聴覚障がいについての講義と簡単な手話

定員：20名程度(先着)

参加費：500円

申込：3月3日(金)まで

### 「双子・三つ子ファミリーを サポートしませんか？」

多胎児への知識や接し方を学び、多胎児世帯が暮らしやすい地域や繋がりを作りませんか？

日時：3月9日(木) 10:00~11:30

場所：ふれあいセンター2階栄養指導室

内容：多胎児との接し方についての講義

定員：20名程度(先着)

申込：3月6日(月)まで



## ボランティア紹介

～ひまわりバルーンツイスターズ～ 会員 野間 久実子

昨年6月に参加したボランティア養成講座でバルーンアートに出会いました。細長い風船を使い、カラフルで愛らしい作品を魔法のように作り出せるのが不思議で出来る様になりたいと思いました。

バルーンアートは幅広い年代で楽しめますが、頭と手先を使うので、シニアの私には究極の脳トレです。今は講座で出会った仲間と「ひまわりバルーンツイスターズ」を発足し、活動しています。

“自分も楽しく、他の人も楽しく”をモットーに風船の可能性を信じ、夢で大きく膨らませたいと思っています



ボランティアまつりに参加!

## ～おひさまはらっぱ～ 役員 阿部 有記



「どんぐりコマ」販売中!

自然の中で季節を感じながら、親と子、仲間、地域の人々と過ごし、大人と子どもが自然な形で育ち合える環境、場所づくりを目指して活動を開始し、今年で24年目となりました。2年前に最後の現役の子の巣立ちを祝い、以降は卒会生と親を中心とした活動となっております。週3日集まる事は無くなりましたが、夏休み等の長期休みや日曜祝日を中心に季節の行事の開催、年4回程おたよりの発行をしております。

昨年11月にあきまつりを開催しました。各人の交流及び、おみせやさん(バザー)です。子どもたちが店主やお客さんとなり、葉っぱをお金に見立ててやり取りする「はっぱのおみせ」。手作りのおもちゃや遊びのお店を子ども達が考えて用意し、お客さんを迎えます。大人の手作り品や農産物等のお店も開店し、30人以上の親子、地域の方と共に楽しみました。以降年度内は、おたきあげと染め物の会、オイリュトミーと水彩の会を予定しています。

### 【ひとりごと】

コロナ禍で中止となっていた災害ボラセン立上訓練に初めて参加しました。年明け初めての行事はピリリとした雰囲気、参加の皆様は真剣な表情で訓練の流れをご覧になっていました。私も参加して、日頃からの備えや人とのつながりの大切さを感じました。(M)